

コラム4 歌舞伎町にあるのに、なぜ大久保病院っていうの？

- これには、この地域の歴史が大きく関係しています。
- 明治時代、現在の「花道通り」の所に川が流れていましたが、これが町（村）の境界となっており、南側が「角筈村（後に淀橋町）角筈」、北側が「大久保村（後に大久保町）東大久保」でした。大久保病院のある所は、川の北側で「東京府南豊島郡（後に豊多摩郡）大久保村（後に大久保町）東大久保3丁目」であり、昭和7年に淀橋区ができて以降は、「東京市淀橋区東大久保3丁目」でした。
- 昭和23年に、南側の角筈地域は「歌舞伎町」となりましたが、北側の東大久保地域はそのままでした。その後昭和27年に「西大久保1丁目」に編入されています。
- 昭和53年の住居表示変更により、北側の西大久保1丁目地域が「歌舞伎町2丁目」になり、南側の歌舞伎町地域は「歌舞伎町1丁目」となりました。
- このように、病院の所在地が「歌舞伎町」になったのは昭和53年以降であり、それまでの町名は「西大久保」ないし「東大久保」でした。こうした経緯から、大久保病院は現在「歌舞伎町」にあります。かつての地名である「大久保」がそのまま変更されず、病院の名称になっているわけです。

	《明治19年当時の表示》	《昭和37年当時の表示》	《現在の表示》
【名称】	東京府立大久保避病院	東京都立大久保病院	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立大久保病院
【住所】	東京府南豊島郡大久保村字東大久保530	東京都新宿区西大久保1-459	東京都新宿区歌舞伎町2-44-1

【参考 大久保病院のエピソード紹介】～関連文献からの抜粋

【昭和初期・「隔離所」時代】

- 鬼王様通り（現職安通り）に面して建物の手前に相当の広さの砂利の広場があり、敷地の東側は子供の背丈程の土手になっていました。この様子からたしかに「隔離」だと思わせるところでした。我々子供たちでもやはり敷地に入りずらく、遊びには行きませんでした。（出典）新宿歴史博物館研究紀要第4巻「大正・昭和戦前の大久保の暮らし」細田常治氏（大正6年生まれ）からの聞き取り

【昭和期・「建替え前の病院」時代】

- 新宿騒乱事件（注：1968年10月21日）の際には、駅からまっすぐ繋がっている桜通りに多くの人になだれ込んできました。（中略）彼らは大久保に逃げるためにこの通りに逃げてくるのです。当時の大久保病院は今のようには綺麗ではなく、結核病棟もあり隠れる場所があったようです。（中略）逃げ込んでくる人たちの多くは、早稲田の学生でした。（出典）新宿を語る（新宿区）佐藤星子氏（歌舞伎町商店街振興組合老人会世話役）からの聞き取り



コラム5 ハイジアって、なぜ「東京都健康プラザ」っていうの？

- ハイジアがある場所には元々都立大久保病院が建っていました。昭和60年代に、老朽化した病院の改築に際し、単に病院を再建するだけでなく、病院を含め全体として「都民の健康づくり」の拠点施設とすることになりました。
- ハイジアの施設運営の特色は「公私連携による健康づくり施策の推進」であり、公的施設として、「大久保病院」のほか、「健康づくり推進センター（ウェルネスエイジ）」、「保健医療情報センター（ひまわり）」が、また民間施設として、「ルネサンス」が入居しています。このように、公私が連携しながら都民の健康づくりを総合的に進めるための施設が、「東京都健康プラザ・ハイジア」です。ちなみにこの「ハイジア」はギリシア神話の医神アスクレピオスの娘「ヒュギエイア」（ハイジア）に由来します。また、シンボルマークも、健康のシンボルである「ひまわり」をモチーフにしています。
- 設立以来連綿として公私連携による健康づくりに取り組んできましたが、最近でも10月の「健康月間」イベントなどにより、関係テナントが連携して対応しています。



クリムト作 健康の女神「ヒュギエイア」(1907年)



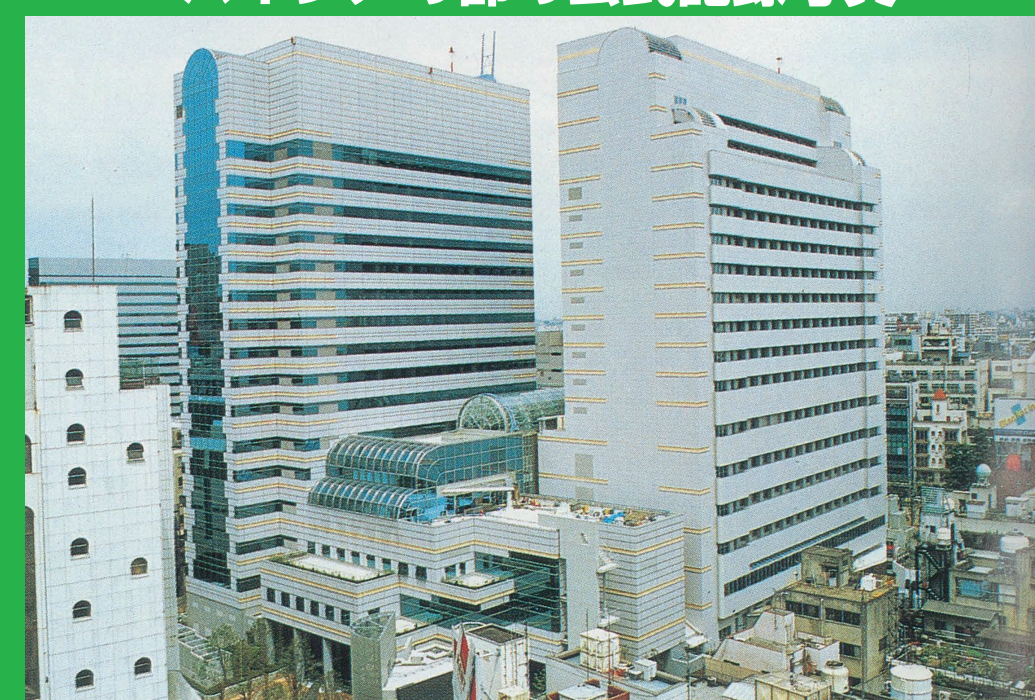
ハイジアのシンボルマーク「ひまわり」

【参考：「東京都政50年史」（東京都）の抜粋】

健康づくりの拠点の整備

昭和60年（1985年）3月、東京都健康づくり検討委員会（委員長 小泉明東京大学教授）は、都における健康づくりの施策のあり方等について答申した。この答申は、健康づくりの主体は都民であり、行政は健康づくりを広く普及するための基盤整備に努めるべきであるとの考え方にに基づき、（中略）健康教育センターの設置などを提言した。これを受けて、（中略）平成5年7月には、公私一体となって健康づくりを推進する中核施設として、新宿区歌舞伎町に東京都健康づくり推進センター、東京都保健医療情報センター、都立大久保病院の公的施設のほか、民間のスポーツクラブなどが入居する健康プラザ（「ハイジア」）を開設した。

ハイジアの都の公式記録写真



（出典）「東京都政50年史」（東京都）